

令和2年6月1日

6月 ちびっこの森通信 vol.37

☆☆今月のテーマ☆☆

- ・梅雨期の自然に関心を持ち、見たり触れたりして遊ぶ。
- ・身の回りのことに積極的に挑戦する。

ひよこ組(0歳児)

はじめての集団生活も2ヶ月目を迎え、園生活にも慣れ生活リズムも定着してきましたようです。その証拠に、登園時に泣くことも少なくなり、顔馴染みの子に各自のペースで側に来て、あどけない笑顔を振りまいてくれています。お気に入りの玩具を見つけ、遊んだ後はきちんとお片付けもするようになりました。お片付け後に保育スタッフが頭を撫でてくれたり、拍手する様子を真似、出来たアピールをするのも愛らしいですね。他の子との関わり合いも前向きで「一緒に遊ぼう～」と言いたそうに、自分から手を伸ばし、関係を持とうとする仕草が見られます。まだまだ初期の成長段階ではありますが、一人ひとりに寄り添い、興味感心を遊びに活かし、色々な体験ができるようにしていきたいと思います。

うさぎ組(1歳児)

園の生活リズムもすっかり身についたようで、天気の良い日はご機嫌の笑顔でお散歩に出掛けいます。その際に欠かせない誘導ロープは最初の内こそ「？」でしたが、今や馴染み、何の抵抗感なくお散歩を楽しんでいます。とは言え、電車ごっこのように集団移動には前後のタイミングが合わず、こけてしまうというトラブルもままあります。しかし、くじけることなく頑張っています。大好きな電車見学では踏切り音の「カン、カン」をオウム返ししたり、ペットショップでは動物の鳴き声などを真似たりと発語も活発です。こどもの感性の鋭さには驚かされるばかりです。また、室内では”マグネットのおもちゃ”がお好みで、自由に色々な形にしたり、回りの物で引っ付く場所を見つけたりと想像や探索活動に余念がないようです。これから”自我”の確立が進み、イヤイヤ期に入る子もいますが、一人ひとりに寄り添い、対応していきたいと思います。

ぱんだ組(2歳児)

清々しい折角の外遊び日和も感染症対策で思う存分遊べない、消化不良気味がこどもたちの顔にも表れています。そんな欲求不満を解消すべく、遠くの「海老園第五公園」迄足を延ばし、外気浴も取り入れたお散歩は何よりのリフレッシュに繋がっているようです。ここは新設公園ながら、肝心の遊具はありません。そこは、昔ながらに笛の合図で一斉に駆けだす”かけっこ”で「もう一回!」と何回もアンコールを繰り返して、汗を流しています。また、ケンケンパもこどもたちのお気に入りの遊びの一つ。ただ、片足ジャンプはまだ十分ではありませんが、こんなシンプルさも楽しめる純粹さに驚かされます。一通りのルーティンをこなす頃には、額にうっすらと汗がにじんでいきますので屋根のあるベンチに腰掛け、クールダウンをし休息後に帰ってきます。これからの季節も工夫していきたいと思います。

給食だより

6月4日は「6(む)」と「4(し)」の語呂合わせで従来、「虫歯予防デー」と親しまれてきましたが、平成25年から現在の「歯と口の健康週間(4~10日)」として歯だけでなく、「歯を含めた身体全体への意識を高めよう」となりました。というのも、歯は「虫歯」や「歯周病」が原因で失うこと多く、後者は特に、糖尿病や心臓病といった悪性の病気をも併発することになりかねないことから、このような取り組みになってきています。そこで、今回は歯を丈夫にする3つの食生活法をご紹介します。①(歯を丈夫にする)食事の習慣化…歯の形成に不可欠なカルシウムやその吸収を助けるビタミンDの摂取には(サクラエビ等)魚介や(干しシタケなど)キノコ類に海藻類と乳製品群です。それに、ニラのようなカルシウムやビタミンA、Cを豊富に含む野菜などをバランスよく摂取することが肝要です。②口内の抗酸化性…繊維質の野菜をよく噛んだり、梅干や酢の物で唾液の分泌を促し、酸性化を防ぎ、(噛むことで)歯垢が付きにくくなる効果も期待できます。③適度の硬さのある食品摂取…食感が適度に硬いせんべいや野菜は歯や顎の骨を強くしてくれます。大事な歯をいつまでも丈夫に健康に保ち、元気澆刺に過ごしていけるようにしましょう!!

♪今月の唄♪

- ◇はをみがきましょう
- ◆とけいのうた
- ◇ながぐつマーチ
- ◆すうじのうた

☆新しいおともだち☆

すぎた ふみかちゃん(0さい)

～行事予定～

- ・体操教室 ※…3日(2歳児)
- 17日(0・1歳児)
- ・リミック教室 …8日(全園児)
- ・身体測定 …15日
- ・誕生日会 …19日
- ・英語教室 …23日
- ・避難訓練 …25日

※…当日は体操服着用で
登園してください